

株式会社ミツウロコグループホールディングス

〒104-0031

東京都中央区京橋三丁目1番1号

TEL:03-3275-6300(代表) FAX:03-3275-6350

mail:ir-sec8131@mitsuuroko.co.jp

●本書では、視認性、判読性に優れた  
ユニバーサルデザインフォントを使用しています。



ちびまる子ちゃん 「ちびまる子ちゃん」(フジテレビ系列)で  
©さくらプロダクション/日本アニメーション ミツウロコ企業広告CMオンエア中!

株式会社ミツウロコグループホールディングス

証券コード: 8131

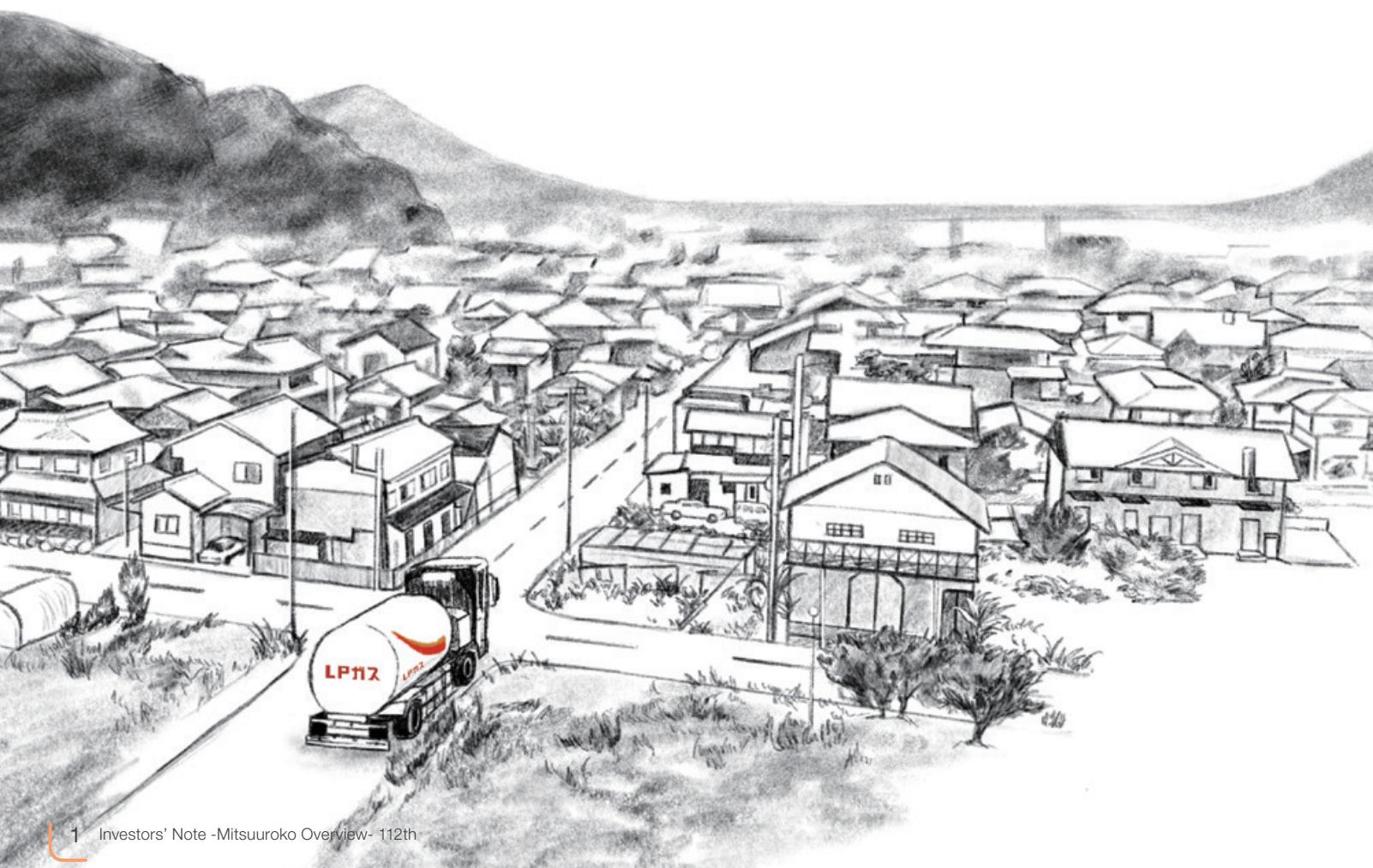
# 第112期株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日(中間期)



# 感動を、次々と。

Every Day, Special!



## ミツウロコグループの事業領域

### エネルギー事業

LPガスを中心に、石油製品、住宅設備機器、通信サービス“ミツウロコ光”、太陽光発電システムなどのインフラ事業を展開しています。

### 電力事業

風力発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーの発電事業者として、地球環境改善・エネルギー自給率の向上・地域との共生を目指しています。

### フーズ事業

清涼飲料水の製造・販売、施設内販売及びカフェテリア、バーガーレストランチェーン、ボランティアチェーンストア、スクラッチベーカリー・カフェの運営等を手掛けています。

### リビング&ウェルネス事業

オフィスビル、商業施設などの開発・賃貸や、リビング&ウェルネスをテーマとした商業施設の運営を行っております。

### その他事業

事務用機器や情報通信機器などのリース事業、業務サポート事業、保険代理事業などを行っております。

## DATAで見るミツウロコグループ

売上高	従業員数	再生可能エネルギー発電量／年間
<b>2,401億円</b> 第111期連結 2019年4月1日～2020年3月31日	<b>1,577名</b> 2020年9月末	<b>2億5千万kWh</b>
経常利益	エネルギー事業店舗数	LPガス供給軒数
<b>82億円</b> 第111期連結 2019年4月1日～2020年3月31日	<b>77店舗</b> 2020年9月末	<b>約80万軒</b> 2020年9月末
設立	フーズ事業店舗数	
<b>1926年(創業1886年)</b>	<b>239店舗</b> 2020年9月末	

堅実な事業基盤のもと、  
地域に根差したグループの総合力を活かし、  
お客様のニーズの多様化、  
選択志向に合わせた様々な取り組みを  
行ってまいります

代表取締役社長 グループCEO  
田島 晃平



当第2四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動の停滞や個人消費の低迷等の厳しい状況で推移しました。足下では、欧米諸国による経済再開の動きや正常化への期待、各国の積極的な財政・金融政策などから、緩やかな回復の兆しがあるものの、一方で感染再拡大の

懸念が続いており、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境においては、電力・ガス自由化以降、脱炭素化、分散化、デジタル化という流れの中で、電力・ガス・熱供給分野の一体的な改革が進み、エネルギー

市場の垣根を越えた総合エネルギー市場が創出され、エネルギー選択の自由度拡大や料金の最大限の抑制、安定供給や保安の確保など、消費者の利便性の向上が進展しております。

また、昨今の自然災害の激甚化・被災範囲の広域化を踏まえた災害への対応とレジリエンス強化に向けて、自衛能力も含めた供給インフラの強靱化や、早期復旧のための事業者との連携強化、分散型電力システムなど、災害時のエネルギー安定供給を確保するため、更なる体制構築が必要とされております。

このような状況下、当社は、堅実な事業基盤のもと、地域に根差したグループの総合力を活かし、異なる商品・サービスのセット販売や子ども見守りサービスなど、お客様のニーズの多様化、選択志向に合わせた様々な取り組みを行っております。地域の安定供給を担う主体として、有事にも対応可能な供給インフラの維持と整備を図り、過疎化・人手不足などの社会構造の変化へ対応すべく、AI・IoT等を活用した需給予測の高度化、配送効率の最適化、保安管理の強化など、平時有事を問わず、持続可能なエネルギーサプライチェーンの構築と地域に密着した安全で安心なサービスの拡充に努め、お客様に新たな価値を提供してまいります。

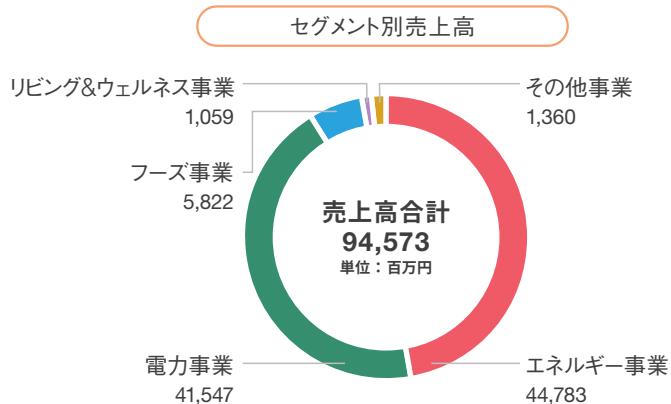
新型コロナウイルス環境下において、当社は、本社を基点に全国各地域において、お客様、お取引先、従業員とその家

族の安全・健康を第一に、全従業員が感染予防と感染拡大の防止を共通認識とし、お客様に対するサービスの継続や保安の確保、地域のエネルギーライフラインの維持に最大限に努めております。

当第2四半期連結累計期間は、エネルギー事業における燃料価格の下落等により、売上高は前年同期比17.6%減の945億73百万円となる一方で、電力事業における仕入調達価格の安定等により、営業利益は前年同期比42.8%増の34億34百万円、経常利益は前年同期比47.0%増の43億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比58.8%増の28億21百万円となりました。なお、新型コロナウイルス感染症に対する政府・自治体からの各種要請等により、フーズ事業の店舗やリビング&ウェルネス事業の施設において実施した臨時休業期間中に発生した固定費(人件費・減価償却費・賃借料等)を、新型コロナウイルス感染症による損失として特別損失に1億88百万円計上しております。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも前年同期を上回る実績となり、第2四半期連結累計期間の過去最高益を更新しております。

株主の皆様におかれましては、当社グループの経営活動をご理解いただき、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# TOPICS

## SPA EAS 光を織りなす ホットスタジオレッスン&温泉IoT による安心感のご提供

横浜天然温泉SPA EASは、女性専用ホットヨガスタジオを社員の手によって改修。「光を織りなす美しい空間」で行うホットストレッチポールレッスンが女性客の絶大な支持を得ています。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、温泉IoT(温泉施設混雑可視化サービス)を活用しております。

モバイルから専用サイトにアクセスし混雑・過密を避けて施設をご利用いただけるよう、お客様に「安心感」という新たな価値を提供しております。



## 麻布十番モンタボーの 取り組み

ご好評をいただいている「水へのこだわり」を更に推し進め、株式会社ミツウロコビレッジ山中湖工場の富士山麓の天然水を使用した「富士の雫」と、同社岐阜養老工場の養老渓谷の天然水を使用した「ゆめとめぐみ」の二つの新商品食パンの販売を開始しています。



ミツウロコビレッジ山中湖工場製品 富士清水を使用「富士の雫」  
しっとりみずみずしい調和を楽しめる贅沢食パン  
富士山の10万年の地層が磨き上げたミネラルたっぷりの天然水と、北海道産小麦「春よ恋」100%を使用し、香りと甘みが特徴のカリフォルニアアレーズンをたっぷりと加えた、しっとりみずみずしい、もちもちした食パン

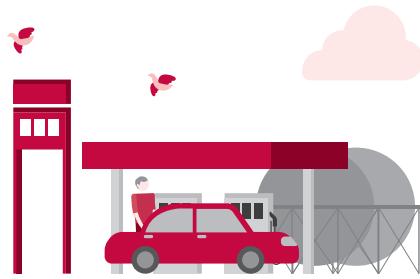


ミツウロコビレッジ岐阜養老工場製品 養老湧水を使用「ゆめとめぐみ」  
心地よい2つの食感「もちもち」、「サククリ」が楽しめます。  
養老山地のふもとで磨かれた天然水と、愛知県産小麦「ゆめあかり」を100%使用し、芳醇な香りとコクを最大限に活かすために発酵バター入りマーガリンを混ぜこむことで、もちもち・サククリの食感と豊かなコクを感じる山型食パン

## 事業について

ミツウロコグループは、地球にやさしいエネルギーと生活周辺サービスを中心に豊かな暮らしづくりに貢献する企業グループとして「エネルギー事業」、「電力事業」、「フーズ事業」、「リビング&ウェルネス事業」、事務機器などのリースや業務サポート、保険の取り扱いを行う「その他事業」を展開しております。

### エネルギー事業



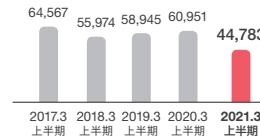
営業利益 **8億82百万円**

前年同期比 3.5% 増↑

#### 当上半期のポイント

- LPガス事業は新型コロナウイルス第2波の影響等により小売販売量が減少。
- 燃料価格の下落による売上原価の減少や経費の削減により、営業利益は前年同期比増加。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



### 電力事業



営業利益 **27億43百万円**

前年同期比 76.6% 増↑

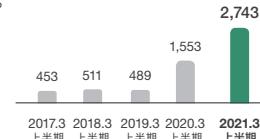
#### 当上半期のポイント

- 新型コロナウイルス感染症による電力需要へのマイナス影響などから売上高は前年同期比減少。
- 電源ポートフォリオによる需給調整がコスト低減に寄与し営業利益は前年同期比増加。

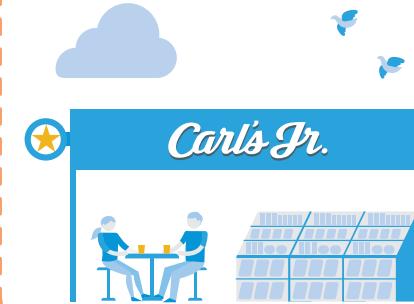
売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



### フーズ事業



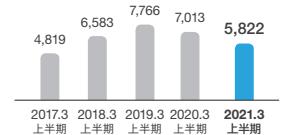
営業損失 **28百万円**

前年同期比 81百万円 減↓

#### 当上半期のポイント

- 飲料水事業が販路拡大により好調に推移しているものの、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛や経済活動の停滞により、売上高・営業利益ともに前年同期比減少。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



### リビング&ウェルネス事業



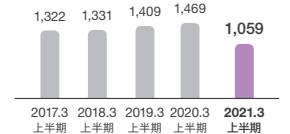
営業利益 **2億29百万円**

前年同期比 32.0% 減↓

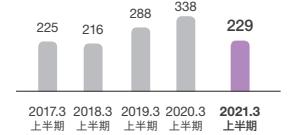
#### 当上半期のポイント

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、SPA EAS、ハマボールについて営業自粛を行ったため、売上高・営業利益ともに前年同期比減少。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



### その他事業



営業利益 **37百万円**

前年同期比 41.3% 増↑

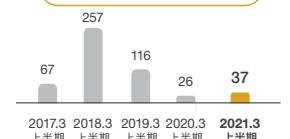
#### 当上半期のポイント

- 昨年度の石炭の前倒し販売による減少などにより、売上高は前年同期比減少。
- リース事業における取扱高の増加等により、営業利益は前年同期比増加。

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



## 「見守りサービス」で すべての家庭に安心感を届けます

株式会社ミツウロコヴェッセル  
ICT 営業部  
西山 裕子



### ミツウロコグループの「見守りサービス」

株式会社ミツウロコヴェッセルでは、子どもの見守りや家族のコミュニケーションを目的とした、共働き世代のサービスソリューションを提供しています。2015年ごろから社会貢献・地域貢献活動の一環として見守りの事業をスタートしました。事業開始当初はNPO法人の運営する登下校システムを協賛する形で参加し、全国の学校へ導入しました。その後、自社にて登下校システムを運営するよ

うになり、ご利用者の声を参考に、2020年7月にGPSを活用した見守りサービス「ミツ・メルいまここ」をリリースいたしました。

「ミツ・メルいまここ」では専用のGPS端末を持つだけで子どもの位置情報を確認でき、学校や公園など子どもがよく訪れる場所を設定することにより、到着や出発を保護者のスマートフォンに自動で通知します。また、地域の防災施設

の情報や、事前に設定した危険エリアへの立ち入り等をお知らせする機能も搭載しています。

このサービスは見守りと家族のコミュニケーションを目的としています。私自身も子どもがいますので、実際に使ってみて仕事中に学校からの出発通知と学童への到着通知を受け取ると安心できます。また、行動履歴でいつもと異なる動きがあった日には、その日の出来事などを聞いたりしてコミュニケーションを深めています。夫もこのサービスを利用してから、行動履歴で経路や時間を確認できることに加えて、子どもの成長を感じると楽しみにしております。

ユーザーである親御さんには、私が感じているような安心感や、離れているときでも家族のつながりを感じていただければと思います。



「いまどこにいるかな？」



ミツ・メルいまここ

### ユーザーに寄り添い、 より良いサービスを提供したい

私の所属するICT営業部の行っている業務は、新しい事業の企画、サービス化、営業、事務担当など多岐にわたっています。企画やサービス化は、チームで打合せを繰り返しながら行っており、企画の考え方や事業の進め方など、日々のすべてが勉強です。もちろんユーザーの方からいただくご意見が一番勉強になり、励みにもなります。たとえば、「ミツウロコでこういうこと（見守り）をしているって知らなかった」、「こういうのを待っていたよ」などと喜んでいただけたときには、本当に嬉しく感じます。時には厳しいご意見をいただくこともありますが、不安要素や課題の発見などがあり、大変参考になります。

以前、「スマートフォンは持たせたくないけれど、位置情報を知りたいのでスマートフォンを持たせました」という親御さんの声を聞いたことがあります。私どものサービスが「どちらか一方をあきらめる」のではなく、少しでも、抱えている不安や課題を解決するための一助になると嬉しいです。私自身も二児の母として、ユーザーである親御さんの気持ちに寄り添いながら、一担当として皆様に喜んでいただけるサービスを提供していきたいと考えています。

今後は、いただいたご意見を参考に子どもや高齢者の見守りサービスの拡充を図っていきたくと考えています。また、一つのアプリに生活周辺のサービスを集約していき、生活に欠かせないサービスを作っていきたいと思っています。

## 社員一人ひとりが健康で ハツラツと働くことができる 組織の実現を目指します

株式会社ミツウロコグループホールディングス  
社外取締役  
河野 義之



### 医師としての経験と知識で「健康経営」を進める

社員一人ひとりが生き活きと働くことで会社が活性化し、企業も持続的に発展するという考えから生まれた「健康経営」は、企業に求められている重要な課題であり、政府も後押ししている生産性向上、企業価値向上につながる施策のひとつです。

ミツウロコグループでも、以前から積極的に「健康経営」に取り組んでおり、私も産業医として、社員をメンタル面からサ

ポートするとともに、予防医学の重要性を提唱してきました。

この6月に、医師である私が社外取締役に選任されたことは、「健康経営」をグループ全体で推し進めていくという意思を社内外に示すとともに、社員をバックアップしながら、組織に外科手術を施し、会社のトータルな健康を実現してほしいという、私への期待だと感じています。

### 「人財」を一番大切にする組織を目指す

私はこれまで、産業医としてミツウロコグループの社員が皆、会社に愛情と誇りを持ち、日々前向きに仕事に取り組む姿を見てきました。この愛情と誇りがあるからこそ、社員が同じ方向を見て進むことができるのだと思います。

実は、社外取締役をお引き受けする際に頭をよぎったのは、社員たちが私を社外取締役として見たときに、何が起ころのかということです。仕事や体調に関する相談がしにくくなったり、あるいは相談することで組織に居づらくなるのでは、と考える社員がいたとしても不思議ではありません。

もちろん今まで通り、一人の産業医として社員が相談しやすい環境をつくりますが、並行して、社外取締役として社員の健康を大切にする組織体制づくりを目指しています。当社グループには、社員を「人財」と考え、大切にする文化がしっかりと根付いています。取締役会でも、社員の健康に関する話が必ず取り上げられ、経営陣が「健康経営」を重要視していることを実感しています。私の存在がその意識を後押しできればと感じています。

### まずは健康診断100%受診を継続 そして体制づくりへ

ミツウロコグループでは、健康診断100%の受診を徹底し、生活習慣病などの重症化予防と健康増進をサポートしています。

今後も、この健康診断100%受診を継続していくことが最重要課題です。

そして、現在、田島社長を長とした健康経営推進体制をミツウロコグループ全体に敷いていますが、まだまだ改善していくべき点があります。たとえば、「専任」担当者がいないことです。本社には健康経営担当部長、グループ各社には健康管理責任者を設けているものの、いずれも他の業務を兼任しており、健康管理が二の次にされないよう、専任担当者による体制構築は不可欠だと考えます。ミツウロコグループには女性社員も多いため、女性を中心に組むことで、きめ細やかなフォローができるのではないかと思案しています。

### 「健康経営」のその先に

ミツウロコグループには、「リビング&ウェルネス」事業があります。将来的には、この事業を通じて、お客様や地域の方の「ウェルネス＝健康」を守れる存在になれるのではないかと考えています。そこまでの展開が望めるなら、事業としての成果とミツウロコグループが大切にしている地域活性化の両方を実現でき、「豊かなくらしのにないて」として新しい側面となりうるのではないかと、わくわくしています。

そのためにもまずは目の前の社員の健康を守り、新しい人財を確保しながら、よりよい企業として発展していくことが先決です。経営陣だけでなく、全社員が「健康経営」に取り組む会社となれるよう、尽力してまいります。

会社概要

社名	株式会社ミツウロコグループホールディングス
英文社名	Mitsuuroko Group Holdings Co., Ltd.
主な事業内容	持株会社(グループの経営戦略・経営管理)
本社所在地	〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1番1号
創立年月日	1926年(大正15年)5月10日
資本金	70億77百万円
従業員数	16名/連結:1,561名(2020年9月30日現在)

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長 グループCEO	田島晃平
取締役	二見 敦
取締役 グループCFO、グループCAO	児島和洋
取締役	坂西 学
取締役	川上 順
取締役	大森基靖
取締役 グループCTO、グループCIO	ゴ ウィミン
取締役(社外)	柳澤勝久
取締役(社外)	松井 香
監査等委員である取締役(社外)	菅原英雄
監査等委員である取締役	田島 謙
監査等委員である取締役(社外)	河野義之

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	197,735,000株
発行済株式の総数	62,332,388株
株主数	3,876名

上位株主 (2020年9月30日現在)

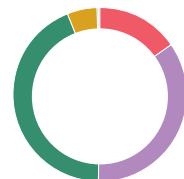
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	5,544,000	8.92
ENEOSホールディングス株式会社	5,064,040	8.14
田島株式会社	4,327,000	6.96
損害保険ジャパン株式会社	3,681,173	5.92
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 みずほ銀行口	3,105,300	4.99
リンナイ株式会社	2,682,464	4.31
橋本産業株式会社	1,926,500	3.10
全国ミツウロコ会持株会	1,780,084	2.86
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,705,100	2.74
株式会社パロマ	1,685,124	2.71

(注)1.当社は自己株式を157,250株(株式給付信託(BBT)に関する 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社の株式267,900株を除く)保有しております。  
 なお、資産管理サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で商号を「株式会社日本カストディ銀行」に変更いたしました。  
 2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。なお、株式給付信託(BBT)に関する株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有する当社の株式は、持株比率の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式からは除外しております(当連結会計年度末267,900株)。

分布状況 (2020年9月30日現在)

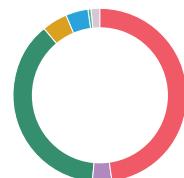
所有者別の株式分布状況

個人・その他	9,585,547株	15.38%
金融機関	21,865,504株	35.08%
その他国内法人	27,121,277株	43.51%
外国法人等	3,517,820株	5.64%
金融商品取引業者	84,990株	0.14%
自己名義株式	157,250株	0.25%



所有株数別の株主分布状況

~499株	1,855名	47.87%
500~999株	147名	3.79%
1,000~4,999株	1,445名	37.29%
5,000~9,999株	183名	4.73%
10,000~49,999株	160名	4.13%
50,000~99,999株	21名	0.54%
100,000株~	64名	1.65%



\*自己株式を除いて算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 剰余金の配当 毎年3月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告により、当社ホームページ( <a href="https://www.mitsuuroko.com/">https://www.mitsuuroko.com/</a> )に掲載いたします。 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

郵便物送付先・お問い合わせ先

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324(未払配当金の受領など)

住所変更、単元未満株式の買取及び買増請求等のお申し出先につきましては、株主様が口座をお持ちの証券会社にお申し出ください。  
 ご注意 ただし、株券電子化に際して、株券を証券会社の口座に入庫しなかった等の理由により、特別口座において管理されている株式の場合は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行が住所変更等のお申し出先となります。

	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続き取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店及び営業所 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店及び全国各支店、みずほ銀行	本店及び全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります。)
ご注意	支払明細発行については、右の「証券会社等に口座をお持ちでない場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続き取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。